

夢のコンサート、ついに実現！

スーパー二胡奏者・許可（シュイ・クウ）さんの、新アルバム

故里 Heimat発売記念特別コンサートが、かんのん劇場で開催されます！許可さんの「30年の活動の中の特別な出逢いから生まれた心の歌」の数々が、気鋭のアレンジャー達の手によって新しい命を吹き込まれ、昨年ドイツ・ベルリンで地元のトッププレイヤーと共に新録音されました。今回は許可さんと気心通じた在京オーケストラのメンバー達との共演という、まさに夢のようなコンサートです。円熟味を増した許可さんの二胡を、素晴らしいメンバーのサポートを得て間近に堪能できる、またとない機会をご案内申し上げます。



かんのん劇場支配人 見城宗忠

【プロフィール】

許可（シュイ・クウ）：二胡



中国・南京生まれ。1982年、国立中央音楽学院卒業、翌年、国立中央民族楽団の首席二胡奏者（コンサートマスター）に就任するなど早くから第一線で活躍、クラシックやジャズの奏法も研究し、楽器に独自の改良を加えるなど、二胡の可能性を飛躍的に上げた二胡演奏の第一人者。ジャンルを超えた世界的アーティストとしての地位を確立している。・2008年 ベルリン・フィルハーモニー主催の室内楽シリーズで、ベルリン・フィル弦楽五重奏団と共演、同五重奏団の日本公演にもソリストとして参加。2011年、北京と上海にて、ベルリン・フィル弦楽五重奏団と再度共演。ベルリン・フィル音楽監督のサイモン・ラトル氏にも絶賛される。2012年より上海ジャズ・フェスティバルの音楽監督に就任、超絶技巧ヴァイオリンの鬼オロビー・ラカトッシュと共演。2014年、ベルリン・コンチェルトハウスにて、再びベルリン・フィル弦楽五重奏団をバックに「シルクロード音楽の旅」をテーマに、ドイツで初の二胡リサイタルを行う。12月にはベルリン放送交響楽団と二胡では世界初のレコーディングを行い、同楽団とドイツ放送局から全面的な支援を受けて発売したCD『許可/二胡&ベルリン放送交響楽団～超絶技巧（ツィゴイネルワイゼン）』は全ドイツへ向けて放送されている。2016年2月、東急文化村オーチャードホールにて、テレビ朝日主催「徹子の部屋」クラシック・コンサートにソリストとして東フィルと共演。5月、銀座ヤマハホールにて、ベルリン・フィル弦楽五重奏団との共演。9月には、ベルリン・フィル主催により、8年ぶりにベルリン・フィルホールにて、ランチコンサートを成功させた。すでに31枚を超えるCD（クリスタルディスク一枚含む）や2枚のDVDをリリース。国内では東京・名古屋・大阪にて許可二胡塾を開校し、指導者としても多忙を極めている。現在、日本と欧米を中心に活躍しながら、中国国立中央音楽学院客員教授、上海音楽学院客員教授も務め、2014年8月より、中国以外の世界の大学で初めて二胡専攻科を設けた洗足学園音楽大学の客員教授も務めている。

東京クインテット

許可の音楽性に共感する在京オーケストラのメンバーを中心に結成された弦楽五重奏団。2019年12月には香港公演を行い、絶賛を博す。



【三浦章宏】

第1ヴァイオリン。
筑波大在学中に徳永二男氏に師事。N響、新星日響を経て2001年より東京フィルのコンサートマスターを務める。国立音大、洗足学園で後進の指導にあたる。



【戸上真理】

第2ヴァイオリン
東京芸大卒。田中千香士氏に師事。新日フィルを経て東京フィルの第2ヴァイオリン首席奏者。



【北村一平】

コントラバス
芸大卒後、修士号を取得。2006年 東京交響楽団入団。現在はフォーシュピエラ

【青木篤子】

ヴィオラ
桐朋学園、洗足学園音楽大学ソリストコースで学ぶ。第2回東京音楽コンクールで代1位入賞。現在東京交響楽団首席ヴィオラ奏者。



【渡邊辰紀】

チェロ
芸大卒後北西ドイツフィルハーモニーを経て2006年より東京フィルの首席チェリスト。当劇場にはソリストとして2回出演。

